

都市全体と地域の個性が響き合う、もっと魅力的でもっと元気なまちに育てます。



都市づくりの
基本目標

取り組みのための「2つの基本目標」を定めました。

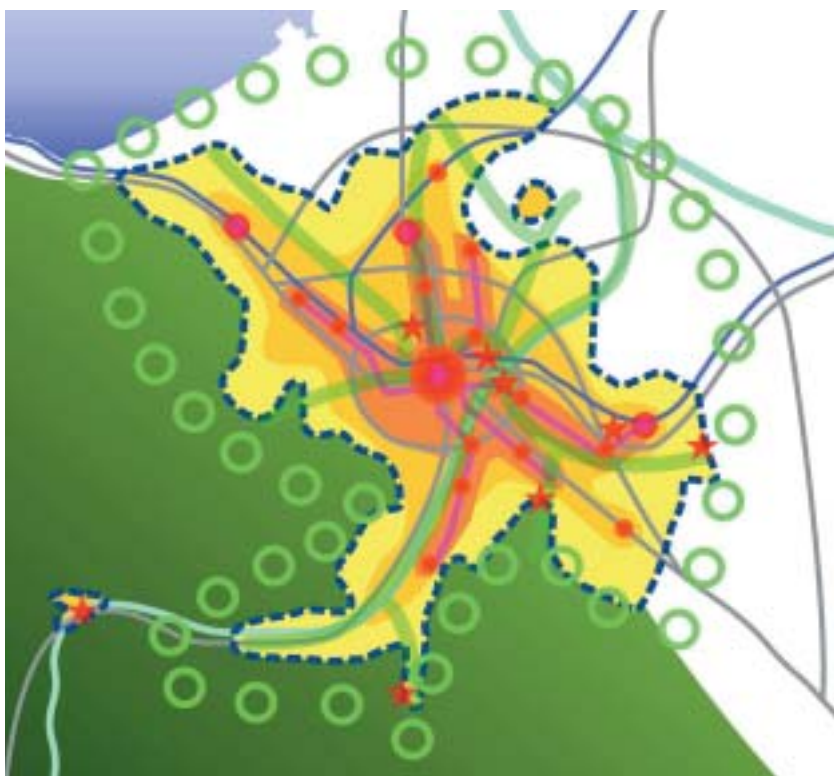
新しい理念と原則を踏まえ、具体的な取り組みを進めるために、2つの基本目標を定めました。これは、今後の都市づくりには地域の特性を踏まえた、きめ細かな取り組みが求められると同時に、個々の取り組み相互の連携を都市全体の魅力と活力の向上へとつなげていくことが必要であるとの2つの視点から導かれました。

2つの基本目標

都市全体の視点から

ゆたかな都市生活と機能的な都市活動を維持しながら全市の均衡ある発展を図るため、拠点、大量公共交通機関、市街地の外の自然環境など、骨格要素からなる都市構造を維持・充実していくこととし、その都市構造を以下のように設定します。

- ①外延的拡大の抑制を基調とした市街地内に、都市の魅力と活力を高めることを先導するさまざまな**拠点を効果的に配置**し、それぞれの機能の向上を図る。
- ②ゆたかな都市生活の場の創出と都市個性の伸長に向け、市街地内外における魅力的な**オープンスペースのネットワークの形成**を図る。
- ③さまざまな**拠点の機能向上**を支えることに加え、**快適さやわかりやすさ、歩行者空間の創出などにも配慮した交通体系**を確立する。



身近な地域の視点から

地域の取り組みを積み重ねることにより、都市全体の魅力と活力を高めていきます。

個々の地域の取り組みは、都市全体の基本目標との整合や周辺地域への影響、地域特性の尊重などの観点を踏まえつつ、市民・企業・行政等の協働によって、課題の把握から目標の設定、目標実現に向けた道筋の明確化へと継続的に進められるべきものです。

また、個々の取り組みが地域の内外での新たな取り組みを誘発し、それらが相互に関係づけられながら連鎖的に展開されることが重要です。

